

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ナイト	Lv.1:		レベル	13
サポートクラス	モンク	Lv.1:	サロゲート	性別	男性
称号クラス				年齢	18?
種族	ヒューリン?			境遇	義理の親
出自 (効果)	冒険者 (任意)			目標	正義

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	25	22	8	8	8	23	9
ボーナス	8	7	2	2	2	7	3
クラス修正	3	1	2	0	0	2	0
他修正							
能力値	11	8	4	2	2	9	3

HP	146
MP	96
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ミスリルバスタードソード	至近	-2	15	0	0	0	-1	0
左手	ナイトシールド					12	0	-1	
頭部	ファインクロスヘルム				-1	9			
胴部	ジルコニアアーマー				-2	16			-2
補助	ルーンポイントアーマー				-1	7	1		-1
装身具									
能力値			8	0	4	0	9	6	16
スキル	ホーリーベール,イミュンウェイトハイパーシールド,					6	21		3
その他	ナイトシールド<メイン:ナイト>					3	7		
総計(右)			6	15					
総計(左)			8	0	0	53	38	4	16
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	8			8	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定	9			9	+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
HPポーション	ポーションホルダー
MPポーション	消費HP
ハイHPポーション	消費MP
ハイMPポーション	消費ハイHP
万能薬	消費ハイMP
冒険者セット	光苔の万葉
料理器具	光苔の魔薬
肉 (干し肉?)	フルーフへの借金返却代
果実 (ドライフルーツ?)	飛行のクリスタル
小道具入れ	クリスタル装着費 (盾)
バックパック	ヘビーホース

現在重量: 57  
最大重量: 55

所持金: 11395 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果:	タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
	★							
効果:								
ランパート	1		パッシブ		自身			
効果:	<カバーリング>習得							
	★							
効果:								
レボレイション	2		メジャー		自身	自動成功	シナリオSL回	
効果:	GMに疑問を直接訪ねることができる。							
	★							
効果:								
	1							
効果:								
カバーリング	1	2	ダメージロール直前		至近		防御中1回	
効果:	対象をカバーする							
カバームーブ	3	4	<カバーリング>				シーンSL回	
効果:	<カバーリング>射程を20mに変化							
ディフェンダー	5	3	マイナー					
効果:	物理防御+SL*3							
マジックディフェンダー	1		パッシブ					
効果:								
アイアンクラッド	5							
効果:								
フルディフェンス	1							
効果:								
	1							
効果:								
ディバインコール1/5	1							
効果:								

防衛点  
 ・素 物理: 42 魔法: 9  
 ・ステップアース 物理: 51 (+9) 魔法: 18(+9)  
 ・アカンパニー 物理: 57 (+6) 魔法: 24(+6)  
 ・ディフェンダー 物理: 72 (+15) 魔法: 39(+15)

<設定>  
 ・各地を放浪している冒険者で、困っている人を放っておけない心優しい青年。  
 ・妙に勘が鋭かった(レボレイション)り、通常の人より体が頑丈なことを活かし、主に人を守る仕事を請け負いながら、冒険者として生計を立てている。

・ある戦場で物心つく前に冒険者の養父・ヴィクトルに拾われたため、実の両親のことは知らない。  
 ・養父であるヴィクトルは、義に熱く勇猛果敢な人物で、多くの人々から慕われていた。  
 ・ルークはそんな彼を父として、死として、人として尊敬し、誇りに思っていた。  
 ・しかし、数年前、ヴィクトルは罪人として捉えられてしまう。  
 ・ルークをはじめ、彼を慕う人物は、「彼が罪を犯すはずない」と判決を覆すため奔走するが、彼は処刑されてしまった。  
 ・その後、「なぜ父が処刑されたのか」、「自分の正義とは何なのか」を考えながら、傭兵のような仕事をしながら放浪していた。

<ルーク本人の知らない設定>  
 ・兵器として開発されたホムンクロス、もしくは、何かの実験体だった。



